

Macour & AQ

Q レディースオールスターはなぜ年2回行われるのですか？ 凡吉(福岡県)

A 昨年、2月(びわこ)と5月(宮島)にレディースオールスターが開催されました。よって昨年は2回行われたわけですが、これには理由があります。今年の2月にスピードクイーンメモリアルが新設され、レディースオールスターが5月に開催時期が移行しました。

ボートの開催は4月を起点とする年度で区切られます。びわこのレディースオールスターは2023年度で、宮島は2024年度としての開催。さらに2025年2月の浜名湖スピードクイーンメモリアルは2024年度のレースとして行われたのです。

かつての地区選がそうだったように、開催時期が移行すると、こういうことがしばしば起こります。よって、昨年からレディースオールスターは5月に行われるので、今後同じ年に2回行われるということはありません。



渡邊優美が優勝した24年2月のびわこレディースオールスター。開催としては23年度。



守屋美穂が優勝した24年5月の宮島レディースオールスターは、開催としては24年度。

Q 常滑のレディースオールスターで中日ドラゴンズのドアラが付いていましたが、ボートレース場とスポンサー契約を結ぶとボートに企業名やマスコットをつける事が出来るのですか？ アパッチ(愛知県)

A 可能です。常滑のボートは、6月に新ボートに更新され、デザインが一新しましたが、ドアラは継続。オレンジ色のカラーリングにトコタンがあしらわれ、鮮やかなボートになりました。

浜名湖の「G III SUZUKI スピードカップ」の時には前方にSUZUKIのロゴが入る特別仕様に。また、10年以上前になりますが、鳴門のボートには「マクール」のロゴが入っていたこともありました。



かつて鳴門のボートにデザインされたマクール号

レディースオールスターの時の常滑のボート。ボートの前方にドアラ。



浜名湖の企業杯でロゴが入ったSUZUKI